

21世紀COE

「京都大学化学連携研究教育拠点」
化学研究所・有機化学セミナー

講師

Prof. José L. Garcia-Ruano

(Universidad Autónoma de Madrid, Spain)

演題

**Stereocontrolled Reactions Mediated by Remote Sulfoxides:
Formation and Reactivity of Enantiomerically Pure
Benzylic Centers**

日時

平成18年8月28日(月) 15:30 ~ 17:00

場所

化学研究所 共同研究棟大セミナー室

Ruano 教授は有機硫黄化学で著名な研究者で、特にスルホキッドを用いる不斉合成反応で顕著な業績をあげておられます。今回、第22回有機硫黄化学国際シンポジウム(埼玉)に招待講演者として出席のため来日されます。化学研究所ではキラルスルホキッドによる遠隔不斉誘導やキラルなベンジル位アニオンの化学についてご講演いただきます。多数の御来聴をお願い致します。

連絡先

時任 宣博 村田 靖次郎
小澤 文幸 中村 正治
川端 猛夫 (内線3190)